

室津港 周辺のフィールドワーク

ノーベル平和賞受賞のもう一つの源流



※1955(S30)年頃の室津港



1954年の「ビキニ事件」。アメリカは1946年から62年まで太平洋上で核実験を行っていました。特に1954年3月1日のブラボー実験はとて大きなもので、第五福龍丸をはじめ延べ1000隻ものマグロ船が汚染されたマグロを廃棄しています。室戸の漁業と歴史を学びながら、あらためてビキニ事件や核兵器の問題、世界平和についても考えてみませんか。前回室戸岬港周辺でした。今回は室津港周辺のフィールドワークです。ビキニ事件を見つけることができるのでしょうか。また、室戸の未来を考えてみませんか。

日時 2025年3月15日(土)
13時～15時

集合場所 室津漁協 市場の南

内容 室津港の周辺のフィールドワーク

- 室津港の今昔
- 室戸のまぐろ船とビキニ水爆実験
- クリスマス島反対集会を探そう

主催 ビキニデーin 高知 2025 実行委員会 室戸現地実行委員会

協賛 太平洋核被災支援センター 日本原水協 日本被団協 ピースボート 高知県生協連

後援 高知県 室戸市 高知県マグロ船主組合 など

連絡先 高知県原水爆対策協議会 TEL/FAX (088) 875-3917

「ビキニデーin 高知 2025ー核被災フォーラム室戸ー」

◆日時 2025年5月10日(土)~11日(日)

◆会場 室戸市健康福祉センター「やすらぎ」

◆主な内容

◇5/10(土) 全体会 13時~16時半

○オープニング 室戸市民合唱団

○文化行事 読み聞かせ、映画などを予定

○記念講演 「ビキニ水爆事件 高知県のまぐろ船は語りだす」 講師 市田真理(第5福竜丸展示館 学芸員)

○元まぐろ船乗組員や関係者との交流

◇5/11(日) 分科会 9時~12時

〈第1分科会〉核被災とその補償を考える分科会

〈第2分科会〉地域から平和を考える分科会

※分科会名は予定です。平和教育に関しては
それぞれの分科会に位置づけます。

ノーベル平和賞受賞の
もう一つの源流



◆主催 「ビキニデーin 高知」実行委員会 事務局団体(太平洋核被災支援センター、ビキニ被災船員訴訟を支援する会、高知県原水協)

◆協賛団体 日本原水爆被害者団体協議会 ピースボート 原水爆禁止日本協議会 高知県生活協同組合連合会

◆後援 高知県 高知市 室戸市 土佐清水市 宿毛市 黒潮町 安田町 奈半利町 高知県まぐろ船主組合 NHK 高知放送局 RKC 高知放送 KUTV
テレビ高知 KSS さんさん TV 高知新聞社 朝日新聞高知総局 毎日新聞高知支局 読売新聞高知支局

※「ビキニデーin 高知」は2021年から始まりました。ビキニ水爆事件の解明、核被害の救済や核兵器廃絶に向けての活動に取り組んでいます。